

4/25 校内研修(授業力向上)

1. 校内研修について

- ① 目的 新転任の先生方や新学年の先生方との15中の学校生活を通じて見えてきた成果と課題を共有して、今後の学年経営に活かしていく。聴いて・考えて・つなげる授業について、チーム十五中として共通認識を持って授業づくりを行っていきけるようにする。授業スタンダードや授業づくりチェックシートの確認を行う。また、今年度の取り組みテーマを紹介して、学校全体で推進していくように目標を共有する

- ② 日時 4月25日 15:40 ~ 16:50

- ③ 対象 全教員

「安心して生徒どうしがつながれる授業」にするために行っておられる工夫を教えてください

- ・否定しない
- ・誰でも間違えても平気で入れるクラス作り
- ・必ず授業内で会話する時間をとる
- ・ペアワークやグループワーク以外にも授業内で生徒の小さな発言を大切にしている。
- ・1人学びだけで無いペアワーク
- ・マイナスな発言も頑張りたいことの裏返しで出る発言だと、肯定的に受け取り、受け取り、本人に伝える。ちょっとした活動でも、ちょっとした活動だからこそペアで行う。例えば音読。
- ・1人学びとペアワークを授業で活用している。

- ・4人班、ペアでの活動や練習
- ・席替えをするときにクラスの実情に配慮をする。班長や、クラス代表の意見は担任よりもクラスの実情を反映している場合が多いので、大切にしている。班長会議や席替えの時にはしっかりと話を聞いて行うようにしている。そのためには班長の選出、クラス代表の育成に学年で取り組む。学校全体の雰囲気は生徒会執行部が作っていくことが大切。担任はクラスの雰囲気を作る仕掛けをたくさんできたらいいと思う。
- ・相手の意見を受け入れるような声掛けをしている。
- ・テンポがいい授業作りを心がけています。
- ・安心して発言できる雰囲気作り
- ・他の生徒が話しているときにそっぽを向いている生徒がいる時、発表の内容を聞いている。他の生徒の会話に集中する授業作りを心がけている。
- ・話していないペアがいた時に声掛けをする。
- ・授業での発言の仕方や笑顔になれるように話す
- ・生徒の発言を拾う際に、否定せず授業内容に活かすよう心掛けている。
- ・まずは仲良くなることかなと思うので、ペアワークをする前にジャンケンを試みたりしています。勝った人が説明ね~のような・・・間違えてもいいよ、一度言ってみな、という声かけは心がけているつもりです。
- ・まちがっても、いいよという授業作り。
- ・ペアワークをなるべく多く取り入れている
- ・自分はペアワークやグループワークを中心とした授業を行なっています。(分からないまますを防ぐため、クラスメイト同士の交流のためでもあります)

「ペアワークが苦手」「班学習が苦手」と言う生徒でも安心して取り組めるようにするための工夫があれば教えてください。

- ・教えることは学ぶこと どんどん教えよう |
- ・全員が絶対に話す必要はない。もしくは簡単なメモ書きをさせて共有できるようにする。
- できるだけ明確に何について話すかを伝える
- ・教員が手助けに入る、個別にヒントを出す、他の生徒にこういうふうに手伝ってあげてと声掛けする
- ・ペアで話し合うのではなく、交互に練習したり演奏することで隣の人を見ながら学ぶことができる。
- ・ちょっとしたことでペアワークを使う。
- ・今模索中です。共有させていただけたら幸いです。
- ・よかったところをお互い伝えあう

- ・ペアになる生徒の工夫。隣がダメなら前後、左右、とペアになる生徒の工夫。またペアワークを行うことで自分が答えられなくても友達と協力して答えられるようにすれば良いという雰囲気を作る。良いという雰囲気を作る。そのためにはいつも答えている生徒にも人に教えることによって確認してができる。などのメリットの説明、友達に言ってもらった生徒にも友達を支えるように指導。
- ・同性同士で組ませるなど。(あまり経験がないのですみません)
- ・アイスブレイクを入れる
- ・良い例悪い例の見本を見せる
- ・「わからない」を許している。難しければ見せるだけでも良いようにしている。
- ・まずは考えなくてもできるものから習慣をつけていく
- ・小数にする
- ・解答ではなく、回答になるような課題を設定する。
- ・絶対にできる問題を用意しておくこと。机間指導の間にヒントを伝えておくこと。
- ・色々な答えが出てくる。オープンエンドの問いを作る。
- ・人数やペアを時々かえる
- ・いきなりペアワークというわけではなく、まずは1人学びを行う。トークが難しければ、答えを見せ合うだけでもいいと思います。

今回の研修を通して思ったこと、こんな研修があればいいなど言うことを教えてください。

- ・餃子パーティ
- ・今後の授業で活用させていただきます。ありがとうございました。
- ・タブレットを使っただけの時間は楽しいけれど、なんでもなさかんでもタブレットは嫌だなと思った
- ・勉強になることがたくさんありました。
- ・ありがとうございました！まだまだこの先もタブレットを使った授業で良いものを取り入れたいと思いますし、授業の展開も一回一回を大切に生徒が学びを深められるようにしていきたいと思います。
- ・最後のクイズは使えると思いました。嫌な授業も改めて考えると良い刺激になりました。
- ・15中に勤務する年数が長くなるほど、授業力向上のために取り組んできたことの大切さを理解することができるようになってきました。積み重ねが大切だと感じました。これからもアプリの紹介をしていただきたいと思います。そして実践して見たいと思います。ありがとうございました。
- ・あたたかな聞き方、やさしい聞き方のお話は去年の研修でも受けたが、年度はじめに

改めて聞き、自分の授業を振り返ることは大切

- ・この研修で学んだことをもとに授業をやってみてどうだったかを交流してほしい。
- ・非常にためになった。授業力向上をここまで学校全体で取り組んでいるとは思わなかったのも、今回参加できてきて良かった。
- ・カフートの作り方の研修、スカイメニューの活用の仕方の研修
- ・今日のカフートのような実践的な研修
- ・最近問いの設定があまりうまくいってなかったように思う。授業で一貫した問作りを改めて行う。
- ・Kahoot以外にも使えるアプリやソフトがあれば教えて欲しいです。
- ・問題のゲームで楽しめることを知った
- ・授業設計は教員それぞれの味が出る方が生徒も興味を持ってくれそう。
- ・お忙しい中ありがとうございました
- ・今日のような、つながる実感のある研修
- ・今日のように明日からでもすぐ使える方法を教えてもらえると嬉しいです。
- ・ICTを使った授業づくり(使えるアプリなど)